

NPO 京都コミュニティ放送 第 123 回 番組審議会 議事録

開催日時：2018 年 6 月 25 日（火）10：30～12：00

会場：イヌイ四条ビル 3 階「flag 四条」

出席委員：福井秀彦 岡本卓也 竹下清 中村正 小泉杏菜 ジェフ・バーグランド
隅井美沙子（順不同敬称略）

局側委員：松岡千鶴 藤本香

ゲスト：「銀ねずみのひとり言」（毎月第 1 月曜日 21 時から放送 15 分番組）

番組オーナー／堀田典男さん 林田陽子さん

■ 審議番組「銀ねずみのひとり言」（毎月第 1 月曜日 21 時から放送 15 分番組）

職人や環境にスポットをあてて分かり易く伝える番組。

番組オーナー / 堀田典男さん 林田陽子さん

■ 番組審議

冒頭、堀田さんから番組趣旨の説明があった。

堀田さんは生物学の研究者であると共に野鍛冶を生業としている。

息苦しい人生を送る若い人に光を当てたいと思い番組を始めた。今年 4 月番組をスタートした時は 9 分番組を月 2 回放送した。9 分では言いたい事を伝えきれないので 5 月から月 1 回 15 分の番組に変更した。

林田さんは主婦で堀田さんとは亀岡の森の幼稚園で出会ったという自己紹介があった。6 月 4 日放送の番組を聞いて審議に入った。

- ・ゲストのガラス職人が何故職業として選んだか、そのきっかけをもう少し長く説明した方が良い。ゲストがどんな人かを前半にじっくりと聞かないと今につながる。堀田さんの鍛冶屋の仕事との対比のキャッチボールがあると良い。ゲストの工房の場所も、言わずじまいだが、非常に聞き易く、ストーリー性がある番組だと感じた。
- ・これまでのゲストはどんな人？
- ・未だ 2 人目のゲスト。1 人目は木工作家だった。（堀田）
- ・タイトルから番組イメージが湧かなかった。聞いてみようという気持ちにさせる事が大切。職人さんが出てくることを表現した方が良い。
- ・環境や職人は日が当たる事が少ないが、余り内容が見えないタイトルで良い。（堀田）
- ・音楽は要らないのではないかな。もっと中身が聞きたい。
- ・構成は問題ないのではないかな。音楽はテーマに即した物が良い。オープニング曲は歌詞があるものよりイントゥルメンタルが良いと思う。ゲストの声が時折小さくなる。
- ・雰囲気は良いが 2 人言のよう。女性司会者が「銀ねずみさんは？」話を振れば、タイトル通り「ひとり言」になるのではないかな。
- ・職人は五感が大切。それを番組で引き出したいと思っている。（堀田）
- ・番組の冒頭で銀ねずみさんの紹介が 30 秒ほどあっても良い。
- ・職人の良い面と苦しい面、両面を番組で紹介したい。（堀田）

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は 2018 年 7 月 3 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2018 年 7 月 3 日からホームページで公開した。